

# 2学年だより

～気づいて・感じて・行動する～

2月号

令和8年2月2日(月)

## 2月はテストがたくさん・・・

2月になり、暦の上では春が近づいていますが、そんなことは全く感じさせない寒い日が続いています。近隣の学校においても、インフルエンザの流行により学級閉鎖や学年閉鎖を余儀なくされているところがあるようです。学業院中学校では、今のところそこまでの流行を見せてはいませんが、手洗いや換気、うがい等、自分にできる対策を続けていきましょう。

さて、冬課題テストの結果も返却され、「次のテストこそ高得点を取るぞ!」とやる気に満ち溢れている人が多くいることと思います。先月号で高橋先生がおっしゃっていましたが、いまは「3年生の0学期」です。そういった意味でも2月に行われる学力診断テスト、後期期末考査は非常に大切な試験となります。今回は、テスト勉強についてお話ししたいと思います。

テストには目標をもって、臨んでください。また、目標を達成するために、どうすればいいのかわかなくて悩むことを習慣化してほしいと思います。「やってみただけ、うまくいかなかった。」という経験は誰にでもあると思います。うまくいかなかった後、どうするのかで最終的な結果は必ず変わってきます。スポーツなどの技術の習得を考えるとイメージしやすいと思います。

trial and error (トライアル&エラー)

(1)「やってみる」

→(2)「うまくいかなかった」

→(3)①「思ったようにいかなかったから、あきらめる」

→(3)②「もっとうまくいく方法を考える」

→(1)「やってみる」(2)→(3)②・・・(繰り返す)

⇒(4)うまくいく

【ここを強化する!】

trial and error (トライアル&エラー)とは

簡単に言うと、試行錯誤。心理学の分野でも証明されている「学習様式」の一つで、同じ失敗を繰り返さないように「失敗の原因」を分析し、次のステップへと改善していくことは、ものごとを学ぶための効果的なスタイルと言われている。新しい問題に直面した場合、思いつく方法を次々に試みて失敗を重ねていくうちに、解決するに至る行動様式。偶然成功した動作は以後、繰り返して行なわれ、失敗した動作は行なわれないようになる。

どのテストでも言えることですが、ちょっとした点数の差は、「間違えた、解けなかった」問題にどれだけ自分で向き合ったかだと思います。正しい解答と自分の解答を比べて、どうすれば正解できたのかについて、どこまで突き詰めたかです。何を理解していたら解けたのか、何を覚

えていれば解けたのか、理解していることは、それぞれ違うので自分でやるしかありません。「できるかできないか」ではなく、「やるかやらないか」です。わからないことが多いと「わから～ん。」「無理～。」と思う気持ちもわかりますが、そこでとどまるか一歩先に進むかで今後が大きく変わってきます。1問でもいいので、自分で真に理解できた(=「なるほど!」「そうだったのか!」)という体験をして、それを積み重ねてほしいです。これまで勉強に向き合うことを避けていた人は、このような取り組みを行うことで大きな成長が期待できます!

## 2月・3月の主な行事予定

2月	
12日(木)	学力診断テスト
15日(日)～18日(水)	後期期末考査前部活動中止
18日(水)、19日(木)	後期期末考査
20日(金)	九州国立博物館ツアーズ(午前中)
24日(火)	部長会、全体定時退庁日
24日(火)～3月6日(金)	読書ウィーク
25日(水)～3月5日(木)	教育相談(二者面談)
27日(金)	進路学習会
3月	
2日(月)	専門委員会
6日(金)	職員研修のため午前中授業(3時間目終了後給食→下校)
10日(火)	クラスマッチ
12日(木)	卒業式準備 *部活動中止
13日(金)	第79回卒業証書授与式 *代表生徒以外は自宅学習
17日(火)	全国学力学習状況調査事前検証
24日(火)	修了式・離任式

\*現段階での予定です。変更の可能性がございます。

## 保護者のみなさまへ

いつも本校の教育活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

27日(金)5時間目に、親子進路学習会を実施いたします。お忙しいとは存じますが、来年の進路について、早い段階から進路先の検討をご家庭でしっかりと行うため、ぜひご参加いただきますようよろしくお願いいたします。まだまだ寒い日が続きますが、体調を崩されませんようご自愛ください。